

たけのこ

発行者
文京学院大学
女子中学校
南部 和彦

生徒会長になって

三年栗組 宮崎 桜子

私は一年生の時から、生徒会総務役員の活動に関心がありました。なぜなら、入学してすぐに生徒会選挙があり、その時の三年生の先輩の演説を聞いて、先輩に憧れてしまったからです。三年生は、学校のために、在校生のために、何が出来るかを考え、自分の考えを行動に移していました。これこそ私の憧れている生き方です。今度は自分が、下級生から憧れるような会長になりたいです。

私には夢があります。それは、生徒みんなが、毎日笑顔で楽しく学校生活を送れるようにすることです。そのためには、意見箱やアンケートを通して一人一人の意見や希望に耳を傾け、学校の良いところや改善すべき点などを明確にしていくことなどを始めました。たくさんのスモールステップを踏んでいく必要があります。

第三十三期生徒会はまだスタートしたばかりですが、私達が今年一年を通して学校を改革していきたいと思えます。

芸術鑑賞会

二年菊組 菅谷 妃香里

五月二十六日、中学生から高校生までお台場ビッグトップにて芸術鑑賞会が行われました。鑑賞したのはシルク ドゥ ソレイユの『オーヴオ』です。

始まる前に昆虫の世界をテーマにしていることが分かり、少し不気味でした。もともと虫が苦手な私は真剣に楽しく見られるか不安でした。そんなことを思っているうちに、照明が落とされ、公演が始まりました。虫たちのやっつけているいろいろなアクロバット、パフォーマンス、演技を見ていて、感動したり緊張したり、時には笑ってしまったりなどいろいろなあり、前半はあつという間に終わってしまいました。

後半は前半より緊張しました。その中でも一番ドキドキしたのは空中ブランコです。思わず見入ってしまった。こんなたくさんの人に見られている中で、すごく難易度が高い技をきちんと成功させているのがすごいと思いました。虫嫌いの私でもこんなに楽しめたことに自分でも驚きました。照明の工夫によって、物語の幻想的な雰囲気を引き立てているところがとても良かったと思います。キャストそれぞれが生き物の動きを指先や表情で再現している細かいところまで楽しめました。

私はこの『オーヴオ』を見て、優しい愛についてや、力いっぱい生きることの大切さを改めて感じました。この物語を見てとても心が暖まりました。来年の芸術鑑賞会も楽しみです。

グローバルスタディーズの授業に参加して

一年松組 水沼 琴菜

私は、先日グローバルスタディーズの特別授業を受けました。先生の話の中で驚いたことは、世界では貧しくて難民になったり、戦争で遺跡が壊されたり、地雷で手足が吹き飛んでしまったりなどの恐ろしい出来事が起こっているということでした。さらに、そのような国の子供たちの将来の夢が「平和」ということでした。

その話を聞いた時、私は小六の時の修学旅行で広島に行ったことを思い出しました。広島は第二次世界大戦で原爆が投下され多くの市民が犠牲になりました。原爆資料館では、戦争の悲惨さを展示物から学びました。また、戦争を体験した人が言った言葉が印象に残っています。それは、「平和な未来になるようにしてください」ということでした。今、私たちは平和が当たり前で、戦争というものを遠いものと考えています。しかし、昔の日本や今戦争をしている紛争地帯に住んでいる人たちは、たいへんな思いをしているのです。だから、まず第一に平和を願うのだと思います。そして、子どもたちの夢も「勉強をして国のための仕事がしたい」ということを考えるのだと思いました。

ところで、私の将来の夢は、宇宙飛行士になることです。宇宙から地球を見ると国境線はありません。私は宇宙飛行士になり、その事実を自分の目でしっかりと見て、世界の人たちに伝えたいと思っています。「世界は一つなんだ」ということを世界に広め、戦争を無くしていきたいです。



アドバンストサイエンスを体験して

一年栗組 金子 桃子

コース選択特別授業のお知らせのプリントが配られた時に、私は二年生に向けて決めなければならぬことがもうあるなんて、入学してから二カ月も経ったんだな、早いなと感じました。

私は、理科が好きなので、三つのコースの中から「アドバンストサイエンス」を選びました。どんな事をするのか特別授業をとっても楽しみにしていました。

当日、特別授業が始まりました。理科室で最初に教えてもらったのは、「不思議だと思った現象を自分の力で調べる方法が実験だ」ということでした。その話を聞き、私は早く実験がしてみたくなり、また、どうすればいいのかが気になって先生の話の聞きのがさないうちに、集中しました。

今回の実験の目的は、金属共通の性質を見つけることでした。カリウム・リチウム・ナトリウムの三種の金属を使いました。水に金属を入れるとどうなるのかと、金属を燃やしてみるとどうなるのかの二つの実験を行いました。音を聞くために耳をすましたり、色の変化に気づくために、目をこらしたりしたことが、とても楽しかったです。また、見たこと、感じたことをレポートに言葉にしてまとめることがとても勉強になりました。

とてもいい経験ができたので、今から二年生のコース選択が楽しみになっています。

スポーツサイエンスの特別授業に参加して

一年桃組 伊藤 由唯

私は特別授業で学んだことが三つありました。一つ目は、スポーツサイエンスとは何かということ。二つ目は、声を発することの大切さです。授業の中で、こんな実験をしました。幅跳びをする時に、声を出して跳ぶのと、声を出さずに跳ぶのとどちらが記録が出るかというものです。私の実験結果は、思いきり声を出して跳んだ方が、声を出さずに跳ぶよりも記録が出ました。スポーツ選手が力を加える時に声を出しているのが、意味のあることだということを実感することができました。

三つ目は、自分から物事を考えて積極的に実行することの大切さです。スポーツの世界はとても厳しいものです。その厳しさの中で、頑張ることはもちろん大切ですが、それ以上に自分の思ったこと、そして実行しようとする気持ちを自分からどんどん前に出して、リーダー的存在になることが大切だということを学びました。私は、これからはみんなを引っ張ってきたいと思えました。

今回の特別授業に参加して、私はこれからの社会で役立つためにしっかりと勉強し、最後まであきらめずに努力して頑張っていこうと思いました。

